山鹿市民医療センター開放型病院広報紙　4月号

つばさ

Yamaga Medical Center

発行所　山鹿市民医療センター　〒861-0593　熊本県山鹿市山鹿511番地　TEL 0968-44-2185(代)　FAX 0968-44-2420

令和5年度のスタートにあたり

近隣の先生方や医療従事者の皆さまには変わらぬご支援をいただき、心から感謝申し上げます。4月から山鹿市病院事業管理者としての2年目となります。同時に石河隆敏 新院長、工藤智志 新副院長、大庭圭介 副院長による新体制となります。高木 茂 前院長は定年退職されました。長年にわたり病院を支えていただき感謝しています。幸い常勤医として健診部門を担当していただけることになりました。引き続き、「がん診療」、「高齢者医療」、「予防医療」を3本の柱として、職員一丸となって病院の活性化に取り組んで参ります。

当センターは第二種感染症指定医療機関として、新型コロナ診療に従事しています。昨年度は院内クラスターの発生や職員における陽性者の増加などにより、病院機能を縮小せざるを得ないことがあり、多大なご迷惑をおかけしました。しかし鹿本医師会の先生方による発熱外来の実施、プライマリートリアージの導入、陽性患者の受け入れ医療機関の増加などにより、第6～第8波を何とか乗り越えることが出来ました。鹿本医師会の先生方や山鹿保健所の皆さまのご尽力に心から感謝いたします。幸い石河新院長がインフェクションコントロールドクター(ICD)の資格を新たに取得しており、活躍が期待されています。

本年度は医師数48名（常勤21名）体制となります。常勤医師の内訳は、循環器内科2名、消化器内科3名、内分泌・代謝内科1名、総合診療科1名、外科5名、整形外科5名、眼科1名、緩和ケア内科1名、一般内科1名、健診1名です。長年麻酔を担当いただいた加納龍彦先生が勇退されましたが、ご厚意により非常勤医師として残っていただきます。消化器外科の医局人事により、尾﨑宣之医師と辛島龍一医師を迎えます。経験豊かな2名の派遣を得て、さらなる外科の充実を図りたいと考えています。消化器内科には竹野洋司医師を、整形外科には湯本みずほ医師を迎えます。当センター5人目の女性医師となります。呼吸器内科、放射線科、産婦人科、腫瘍内科、小児科、泌尿器科、耳鼻科、乳腺外科は非常勤医師により、外来の診療体制を維持します。

当センターの活性化には人事交流が重要と考えています。その一環として、熊本赤十字病院から副看護部長として松本和美看護師をお招きします。福島大志社会福祉士が熊本医療センターでの研修から戻り、「がん対策支援室」に着任します。さらに昨年10月から熊本大学との間で看護職キャリア支援事業に伴う、看護師の相互研修を開始しました。

来年に迫った働き方改革の実行に備えて、医師業務のタスクシフトを進めています。幸い当センターは熊本県医療勤務環境改善支援センターからの特別支援施設に認定されています。タスクシフトの推進のために2名の看護師が特定行為の研修中です。ただし当センターも看護師不足の波にさらされています。看護師の増員へのさらなる努力に加えて、看護師業務の他職種へのシフトを積極的に進めています。すでに社会福祉士、放射線技師、医師事務作業補助者などを増員して、多職種による支援体制を構築しています。医師会の先生方には、適正入院患者数の維持のために迅速な転院の受け入れをよろしくお願いいたします。

引き続き笑顔があふれる病院を目指したいと考えています。患者さんの病気が治って笑顔、苦痛がとれて笑顔、職員が笑顔で挨拶、笑顔で仕事、などがキーワードです。9月8日、9日には第42回 Microwave Surgery 研究会と市民公開講座 「山鹿でできる肝がんの予防と治療」 を山鹿市民交流センターで開催します。合わせてご指導、ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

病院事業管理者　別府　透

基本理念

地域住民の生命（いのち）と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

① 患者さま中心の信頼される医療を行います
② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
⑤ 健全経営に努めます

CONTENTS

令和5年度のスタートにあたり……P1
院長就任挨拶／新任挨拶……P2
新任・退任挨拶／第72回公開講演会のご案内…P3
2022年度公開特別講演会……P4・5
外来担当医表（4月）……P6

院長就任のご挨拶

院長　　石河　隆敏

今春より院長職を拝命致しました石河（いしこ）です。高木　茂前院長の後任として、引き続き病院の運営に携わらせていただきます。

近年の社会情勢は大きく動いており、気候・環境変動等も多くの皆様が感じられていることと思います。また、3年を越えるCOVID-19の流行は日本医療に多大な影響をもたらしましたが、少しずつ前進する機運が高まり、規制緩和や人流の回復等久々に明るい春が感じられるようです。今年は5年ぶりの病院機能評価の本体審査や次年度に差し迫った医師の働き方改革への取り組み、秋には病院が主催となる全国的な学術研究会なども予定されています。人的資源の確保など喫緊の課題も多くありますが、地域病院の役割である住民の皆様の健康管理に向けて信頼される病院造りに尽力していきたいと考えています。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

新任挨拶

外科　尾﨑　宣之　先生

2023年4月より山鹿市民医療センター外科医師として赴任いたしました尾﨑　宣之と申します。以前は人吉医療センターに勤務しておりました。

2001年に熊本大学外科に入局し、以降は消化器外科を専門に、様々な消化器疾患の治療に携わってきました。主に胃癌・大腸癌などの消化管の悪性疾患の手術や、胆嚢摘出、鼠経ヘルニアなどの良性疾患の手術など多岐にわたって経験させていただきました。

今までの経験を活かして今後は山鹿の地域医療に貢献する所存です。微力ながら皆さまのお役に立てればと思います。宜しくお願い申し上げます。

外科　　辛島　龍一　先生

この春から外科医師として勤務します。前任地は済生会熊本病院で4年間外科の診療に従事しました。一般外科・消化器外科を主に担当しますが、とくに鼠経（そけい）部ヘルニア・腹壁ヘルニア手術が私の専門分野です。

鼠径部ヘルニア手術には様々な方法があり病院や担当医師によって得意な手術が異なることが多いですが、私は患者さんのヘルニアの状態や持病・内服薬など総合的に判断し、国際ガイドラインでも推奨されるリヒテンシュタイン法と２種類の腹腔鏡手術（ＴＥＰ法・ＴＡＰＰ法）の３つから最適と思われる術式をお勧めしています。

熊本県内では行う施設の少ない局所麻酔下での鼠径部ヘルニア手術にも対応できます。よろしくお願いいたします。

消化器内科　竹野　洋司　先生

４月より赴任することとなりました、消化器内科の竹野洋司と申します。熊本中央病院で初期臨床研修を行った後、熊本大学消化器内科へ入局しました。入局後、熊本大学病院で１年間勤務後、昨年までの３年間は熊本地域医療センターで勤務しておりました。

今回、熊本市外で働くのは初めてとなります。まだまだ未熟で至らない点もあるかと思いますが、山鹿の地域医療に貢献できるように頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。

整形外科　湯本　みずほ　先生

この度、整形外科に入職しました湯本みずほです。卒後６年目になります。熊本県天草市出身で、15年ほど陸上競技の経験があります。整形外科一般、外傷をメインに診療をしてきました。

女性としての立場を生かしながら、患者さんに寄り添う診療を目指しています。若輩者ではありますが、笑顔を忘れずに診療してまいります。よろしくお願い致します。

退任挨拶

院長　髙木　茂

日頃より大変お世話になっております。わたくしごとで恐縮でございますが、３月３１日をもちまして、定年退職いたしました。山鹿市民医療センター勤務期間中、大過なく過ごせましたのも職員の皆さん及び地域の先生方からいただいたご厚情のおかげと心よりお礼申し上げます。

今後は、健診部門で少しでも地域の皆さまのお役に立てればと思っております。病院長は石河隆敏先生、整形外科長は工藤智志先生に引き継いでいただきます。今後とも変わらぬご厚誼を賜りますよう、どうぞ宜しくお願い致します。

退職医師紹介

・髙木　　茂　先生	診療科：整形外科	役職：院長
・山村　謙介　先生	診療科：外科	役職：医療技術部薬剤科長
・冨口　　純　先生	診療科：消化器内科	役職：診療部消化器内科医長
・松村　和季　先生	診療科：外科	役職：診療部外科医長

山鹿市民医療センターでのご勤務ありがとうございました。
皆様の今後のご活躍をお祈り申し上げます。

第72回公開講演会のご案内

（日本医師会生涯教育講座１単位）
取得カリキュラムコード　番号・コード名
37.目の充血

下記により第72回公開講演会を開催いたします。
多数ご参加くださいますよう御案内申し上げます。
鹿本医師会会長　幸村　克典
山鹿市病院事業管理者　別府　透

記

日　時：令和5年4月14日（金）19：00～
形　式：ハイブリッド方式(オンライン参加or会場参加)
会　場：オンライン参加 / Zoomミーティング
会場参加/山鹿市民医療センター1階医療研修センター
演　題：「目が赤い!~眼科を受診すべき充血~」
司　会：山鹿市民医療センター　院長　石河　隆敏　先生
演　者：山鹿市民医療センター　眼科　木山　　優　先生
参加費：無料

【参加要領】右記参加URL、又は参加QRコードから御参加ください。
（参加URL）：https://zoom.us/j/97867
（参加QRコード）⇒

ミーティング　ID：978 6762 3210
パスコード：719138

※ミーティングに参加される際の【名前】欄には、必ず「氏名」と「医療機関名」を御入力ください。
※快適に御視聴いただくため、イヤホンやヘッドセットの御使用をお勧めいたします。

お問合わせ先　山鹿市民医療センター
地域医療連携室　宮園、深水
TEL:0968-44-2185(内線769)　FAX:0968-44-0071

※共催：鹿本医師会
山鹿市民医療センター医療研修センター運営委員会

2022年度公開特別講演会

2022年度には、ZOOMを使用したハイブリッド開催が可能となり、熊本大学より教授をお招きして計6回の公開特別講演会を開催しました。

第47回公開特別講演会

2022年8月12日（金）　19：00～
熊本大学大学院　生命科学研究部
循環器内科学分野　教授　辻田　賢一　先生
「循環器病対策の未来像～熊本県推進計画を踏まえて～」
参加人数：会場…31名　Web…11名

今後増加が想定される慢性心不全において、認定制度が開始された「心不全療養指導士」による、幅広い診療サポートを積極的に活用していくべきことなどが発表されました。

当院でもスタッフの認定取得へ向け、取り組んで参りたいと思います。

第48回公開特別講演会

2022年10月14日（金）　19：00～
熊本大学大学院　生命科学研究部
麻酔科学分野　教授　平田　直之　先生
「麻酔科医療の現在地」
参加人数：会場…25名　Web…14名

令和4年度に新しく就任された平田直之先生をお招きし、麻酔医療の紹介・現状・課題・展望など、幅広い分野をわかり易くお話しいただきました。先生の麻酔、救急医療、ICU診療にかける熱い情熱を感じることが出来ました。本年度から非常勤麻酔科医師の派遣が開始になり、心から感謝しています。

第49回公開特別講演会

2022年11月11日（金）　19：00～
熊本大学大学院　生命科学研究部
整形外科学分野　教授　宮本　健史　先生
「運動器疾患の病態の理解と対策
～脊椎疾患・骨粗鬆症を中心に～」
参加人数：会場…32名　Web…3名

骨粗鬆症の定義から始まり、骨の代謝及び、骨粗鬆症の診断基準と治療、脆弱性骨折の年齢別発生率、ロコモティヴシンドロームについて等、講演の内容は盛り沢山であった。①術後1年以内に約20％の方が亡くなっていることから、大腿骨近位部骨折は悪性の疾患であること、②骨粗鬆症による骨折は死亡率を上げること、③介護要因に占める運動器疾患の割合が高いこと、などを強調された。

第50回公開特別講演会

2022年12月13日（金）　19：00～
熊本大学大学院　生命科学研究部
泌尿器科学分野　教授　神波　大己先生
「進化を続ける泌尿器癌薬物療法」
参加人数：会場…24名　Web…10名

腎癌、前立腺癌、尿路上皮癌の最新薬物療法について教えていただきました。抗癌剤から分子標的治療や免疫チェックポイント阻害薬に薬剤は推移し、長期予後は飛躍的に改善しています。さらには癌ゲノム検査に基づく個別化治療についても解説していただきました。是非泌尿器科常勤医を派遣していただき、一緒に泌尿器癌の根治を目指したいと強く思いました。

第51回公開特別講演会

2023年1月13日（金）　19：00～
熊本大学大学院　生命科学研究部
放射線診断学分野　教授　平井　俊範　先生
「頭痛の画像診断」
参加人数：会場26名　Web…12名

頭痛のメカニズムと頭痛の画像診断・読影のポイントについて症例を交えて詳しく解説していただきました。CT・MRI検査や画像作成時の際に押さえるべきポイントなど、実際の臨床の現場で生かすことができるアドバイスをいただきました。

第52回公開特別講演会

2023年2月10日（金）　19：00～
熊本大学大学院　生命科学研究部
呼吸器内科学分野　教授　坂上　拓郎　先生
「もしも喘息と言われたら－令和の喘息治療－」
参加人数：会場…26名　Web…5名

喘息は古代ギリシア時代からの疾患ですが、現在の日本でも約1,000万人と一般診療所で良く出合う疾患であることを教えていただきました。喘息診療実践ガイドライン2022の紹介を含めて、令和における喘息治療の実際や経口ステロイド投与が高率である熊本県の課題にも言及されました。

原稿を募集いたします

登録医の先生の投稿を歓迎いたします。400～800字程度を基準とします。

送付先　〒861-0593　山鹿市山鹿511番地　山鹿市民医療センター　地域医療連携室

ホームページをご利用ください。病院の最新情報がご覧になれます。

http://yamaga-medical-center.jp

外来担当医表　4月

診療科名	月	火	水	木	金
呼吸器内科	※ 後藤　由比古	※ 濱田　昌平	※ 後藤　英介	—	※ 後藤　英介
腫瘍内科	—	—	—	—	宮本　英明
消化器内科	上野　茂紀 (本原　利彦)	竹野　洋司	本原　利彦	上野　茂紀 竹野　洋司	本原　利彦
内分泌・代謝内科	川崎　修二	—	川崎　修二	—	川崎　修二
循環器内科	大庭　圭介 清水　博	大庭　圭介 清水　博	清水　博 大庭　圭介	※ 小國　哲也 担当医	大庭　圭介 清水　博
整形外科 (紹介外来制)	横田　秀峰 中原　達秀 山元　雅典	工藤　智志 中原　達秀 山元雅典 / 湯本みずほ	手術 (担当医)	工藤　智志 横田　秀峰 湯本　みずほ	手術 (担当医)
外科	別府　透 石河　隆敏 織田　枝里	手術 (担当医)	別府　透 石河　隆敏 辛島龍一 / 織田枝里	手術 (担当医)	別府　透 石河　隆敏 尾﨑　宣之
乳腺外科	—	※ 冨口　麻衣	—	—	—
泌尿器科	—	※ 原田　成美	—	※神波 大己 教授	—
小児科	※ 石井　真美 9:00～16:30まで	※ 徳永　郁香 (小児一般・ アレルギー外来)	※ 石井　真美 9:00～16:30まで 予防接種(午後)	※ 石井　真美 9:00～16:30まで	※ 徳永　郁香 (小児一般・ アレルギー外来)
センター 感覚器 耳鼻咽喉科	—	非常勤医師	—	非常勤医師	—
センター 感覚器 眼科	木山　優	木山　優	木山　優	木山　優	木山　優
産婦人科	※ 片渕美和子 (午後)	※ 片渕美和子 (午後)	—	非常勤医師 ＊片渕美和子(午後)	非常勤医師
緩和ケア内科(予約制)	織田　枝里	堀　和樹	織田　枝里	堀　和樹	織田　枝里
総合診療科	吉岡　明子	—	吉岡　明子	—	吉岡　明子
救急外来	外科　医(午前) 整形外科医(午後)	吉岡　明子	大庭 圭介(午前) 清水　博(午後)	吉岡　明子 / 消化器内科医	外科 医(午前) 担当 医(午後)
健診	髙木　茂	髙木　茂	髙木　茂	髙木　茂	髙木　茂

◎診療時間は8:30開始で11:00(小児科は16:00)受付終了となります。
　当日の受診に関する相談を除く電話は、14時から17時が受付となります。
※ 非常勤医師です。　＊ 第2、第4のみ診療となります。

特殊・専門外来　4月

名称	担当医等	実施日	診察場所
外来化学療法(予約制)	担当医	毎週 火曜・水曜	各診療科
	宮本 英明	毎週 金曜（がん薬物療法専門医）	
禁煙外来(予約制)	坂田 和子	毎週 月曜（午後）	Aブロック
睡眠時無呼吸外来	坂田 和子	毎週 火曜・木曜（午後）	
小児科予防接種	※ 石井　真美	毎週 水曜（受付時間13:30～15:30）	
ストーマ外来	担当医	毎月 第3水曜（午後）	Bブロック
女性外来(婦人科、思春期、更年期)	※ 片渕美和子	4/3(月)、4(火)、10(月)、11(火)、13(木)、17(月)、18(火)、24(月)、25(火)、27(木)	
PEG外来	担当医	毎月 第２水曜（午後）	
両親学級（予約制：産婦人科）	助産師	第2・第4木曜日（13:30～15:30） ※産婦人科へお尋ねください。	5階病棟
セカンドオピニオン外来（予約制）	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎特殊・専門外来については、各診療科にお尋ねください。
◎急患の場合は、この限りではありません。
ご注意：学会等の都合で変更になる場合があります。
◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

山鹿市民医療センター
〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
TEL(代表)0968-44-2185　FAX 0968-44-2420
http://yamaga-medical-center.jp